2008年度地震防災訓練(10月22日実施)の訓練概要(案)について

別紙

（1）防災訓練の目的

　内閣府・中央防災会議によると、近い将来、首都直下地震など首都圏で大規模な地震災害が発生する可能性が高いことが指摘されている。大規模地震が都市部で発生した場合，警察・消防など公的機関による救援や消火活動は期待できず、地震時にはまず各自が自らの安全を確保し，次に学内にいる学生と教職員がともに協力し，災害対策本部を立ち上げ、初期消火・怪我人の手当て・重傷者の搬送・閉じ込め者の救出などの応急対応，低層階への避難、学生の安否確認などを行うことが必要である。また、大規模災害の直後には交通機関の麻痺、延焼火災や治安の悪化などから、大多数の学生・教職員は帰宅困難となり、数日間は学内に滞在せざるを得ない状況になると考えられる。一方、新宿の中心に位置する大学として、地域の防災拠点の役割も期待されている。地域の被害情報の集約や駅前滞留者などへの伝達や誘導、傷病者や要援護者への対応、学生ボランティアの組織化や派遣など、様々な地域貢献を行う体制作りが不可欠である。

今年度は、そのような状況を想定して、10月22日（水）の13時～16時に新宿区や東京医科大学などとの協働により緊急地震速報の活用や発災対応訓練、避難訓練、安否確認訓練、傷病者・要援護者の対応訓練、ボランティア活動訓練、体験型防災訓練などからなる地震防災訓練を実施する。

（2）防災訓練の概要

１）実施日時：10月22日（水）13時～16時（13時30分から14時30分まで全エレベータは停止）

２）想定地震：

震源：東京湾北部、規模：Ｍ7.3、深さ：30～50㎞、風速：15m/s

新宿地域：震度6弱・強、八王子地域：震度5弱・強

４）訓練概要：

①新宿校舎、八王子庶務部

　・緊急地震速報・リアルタイム強震観測システムの活用訓練：新宿校舎、八王子校舎庶務部

（13時30分から35分頃）

対象：新宿校舎教員・職員・学生、防災センター・警備室、八王子キャンパス地震防災対策WG

　・発災対応型訓練：教室階、大学・法人事務系階、研究室階、生協・食堂

（13時35分頃から14時30分頃）

対象：3限目講義担当教員・受講学生、教員・職員・学生、生協部・食堂部、情報収集班、緊急対応班、防災センター・警備室

　　・体験型訓練、学習型訓練、講演型訓練、展示：新宿校舎（14時15分頃から16時）

　　　　対象：3限目講義担当教員・受講学生、教員・職員・学生、生協部・食堂部

　・傷病者対応訓練：1階アトリウム（13時35分頃から15時頃）

対象：4限目講義担当教員・学生（傷病者役）、学生ボランティア(50名)、緊急医療班、情報収集班、緊急対応班、新宿消防署、DMAT、東京医科大学病院

・災害対策本部訓練：2階JobStation前、八王子校舎庶務部（13時35分頃から15時頃）

対象：地震防災対策TF、新宿キャンパス緊急時対応WG、八王子キャンパス地震防災対策WG

　　・新宿地域の後方支援本部訓練：八王子校舎庶務部（13時35分頃から15時頃）

　　　　対象：八王子キャンパス地震防災対策WG、学生ボランティア、大妻女子大学、星陵女子短期大学、八王子市(参加内容調整中)

　　・西口・現地本部訓練：1階アトリウム（14時頃から15時頃）

対象：新宿駅周辺滞留者協議会、超高層ビル

　　②新宿駅周辺、新宿中央公園、都庁議会棟1階、新宿校舎

　　・要援護者・介助者体験・対応訓練、体験型訓練：新宿駅周辺、新宿中央公園、都庁議会棟1階、新宿校舎（13時30分から16時）

　　　　対象：4限目講義担当教員・学生（要援護者役、介助者役）、情報収集班、緊急対応班、角筈特別出張所職員、四谷消防署、東京都

　　・学生ボランティア活動訓練：新宿中央公園、都庁議会棟1階（14時頃から16時）

　　　　対象：学生ボランティア、情報収集班、緊急対応班、新宿区、角筈特別出張所職員

　　※終了後、2階JobStation前にて講評会・反省会

2008年度地震防災訓練(10月22日実施)の主な流れ

13時から13時30分

①4限目講義担当教員、受講学生、建築系学生：事前説明、移動など

要援護者役・介助者役（150名）：3階アーバンテックホール集合

傷病者役（80名）：1階アトリウム集合（→大学周辺待機）

傷病者役（30名）：1階アトリウム集合（→発災対応訓練フロア待機）

ボランティア役（100名）：B2階体育館集合（14時頃まで講演）

②3限目講義担当教員、受講学生：各教室集合、講義（短縮）

③それ以外の教職員、学生：通常業務など

④各訓練会場：訓練会場設営など

13時30分　訓練地震発生

震源：東京湾北部、規模：Ｍ7.3、深さ：30～50㎞、風速：15m/s

新宿地域：震度6弱・強、八王子地域：震度5弱・強

13時30分から13時35分頃

①新宿校舎教員・職員・学生、防災センター・警備室、八王子キャンパス地震防災対策WG

　緊急地震速報・リアルタイム強震観測システムの活用訓練（新宿校舎、八王子校舎庶務部）

13時35分頃から16時

新宿校舎、八王子庶務部

①3限目講義担当教員・受講学生、教員・職員・学生、生協部・食堂部、情報収集班、緊急対応班、防災センター・警備室

・13時35分頃から14時30分頃：発災対応型訓練（教室階、事務室階、研究室階、生協・食堂）

13時35分頃から14時頃：情報収集班・緊急対応班による非常階段・教室階の安全確認および教室階教員・学生の指定避難所（5～8階）への誘導、非常階段および指定避難所の安全確認情報に関する館内アナウンス、緊急時対応マニュアル・対応確認チェックリストに基づいた初動対応（代行ルールの発動、教職員の指示による学生と協働した初期消火、傷病者対応、閉じこめ者の捜索・救助、応急救護、指定避難所（5～8階）へ避難）、など

14時頃から14時30分頃：学科・学部系列指定避難所への避難完了、指定避難所での安否確認（学生・教員名簿、IC学生証）、各フロア被災状況・安否確認情報の整理、災害対策本部への状況報告

・14時30分頃から15時頃：学習型訓練・講演型訓練（教室）

・14時30分頃から16時：体験型訓練（B1階、1階、エステック広場、4階）・展示（3階）

②4限目講義担当教員・学生（傷病者役：中・重症者はムラージュ、軽症者は症状記載のプレート）、学生ボランティア(50名)、緊急医療班、情報収集班、緊急対応班、新宿消防署、DMAT、東京医科大学病院

・13時35分頃から15時頃：傷病者対応訓練（1階アトリウム）

　13時35分頃から14時：訓練119番、学生ボランティア・緊急医療班による軽症者(歩ける人)の応急処置訓練（三角巾）、学生ボランティア・緊急対応班による中・重症者(歩けない人)の誘導、緊急対応班による傷病者のパニック防止を目的としたアナウンス、情報収集班による傷病者の対応状況などの把握・DMAT・救急隊への状況説明

14時頃から15時頃：学生ボランティア・緊急医療班による軽症者(歩ける人)の応急処置訓練（三角巾）・体験型訓練への誘導、DMAT・消防指揮本部隊の受入、1次トリアージ開始、上層階からの傷病者受入、緊急対応班・学生ボランティアによるトリアージ支援（トリアージタグへの記録、中・重症者を仮・東京医科大学病院内2次トリアージポスト(アトリウム内)へ担架・ストレッチャー搬送）、救急車からの搬送（南側玄関前に待機）、情報収集班による傷病者の対応状況などの把握、仮・東京医科大学病院内2次トリアージポスト内でのトリアージ・院内処置室への搬送

・14時30分頃から16時：体験型訓練（B1階、1階、エステック広場、4階）・展示（3階）

③新宿校舎：地震防災対策TF、新宿キャンパス緊急時対応WG

・13時35分頃から15時頃：災害対策本部訓練（2階JobStation前）

13時35分頃から14時頃：自主参集、参集状況確認、代行ルール発動、災害対策本部立ち上げ、警備室への報告・館内アナウンス

14時頃から15時頃：学内状況把握、意思決定、緊急対応方針の決定、緊急対応要請・指示、新宿中央公園・都庁議会棟1階からの派遣要請に基づく学生ボランティア派遣、八王子校舎・災害対策本部からの情報収集・共有（長距離無線LAN、災害時優先電話、各種情報収集システムなど）、西口現地本部（新宿駅西口地域の事業者・自治体など）との連携

・15時頃から16時：体験型訓練（B1階、1階、エステック広場、4階）・展示（3階）

④八王子：八王子キャンパス地震防災対策WG、学生ボランティア、大妻女子大学、星陵女子短期大学、八王子市(参加内容調整中)

・13時35分頃から15時頃：災害対策本部訓練・後方支援訓練（八王子庶務部）

13時35分頃から14時頃：自主参集、参集状況確認、災害対策本部・新宿地域後方支援拠点立ち上げ（2号館、庶務部内）

14時頃から15時頃：学内状況把握（ダミー情報）、新宿校舎・災害対策本部からの情報収集・共有（長距離無線LAN、災害時優先電話、各種情報収集システムなど）、八王子地域など（激甚被災地域外）の情報収集、新宿校舎への情報伝達

⑤新宿駅周辺滞留者協議会、超高層ビル

・14時頃から15時：西口・現地本部訓練（1階アトリウム）

新宿駅周辺滞留者対策協議会などによる西口現地本部立ち上げ、滞留者への情報提供拠点の開設、新宿地域の被災状況・滞留状況などの情報収集・状況把握、新宿地域内訓練状況の全体統制、新宿校舎・災害対策本部および八王子校舎・後方支援拠点と連携した広域被災情報・帰宅支援情報の収集、状況把握（長距離無線LAN、災害時有線電話、各種情報収集システムなど）、滞留者への帰宅支援情報の提供（新宿中央公園、新宿区役所）、など

新宿駅周辺、新宿中央公園、都庁議会棟1階、新宿校舎

①4限目講義担当教員・学生（要援護者役：アイマスク・耳栓着用、介助者役）、情報収集班・緊急対応班、新宿区、角筈特別出張所職員、四谷消防署、東京都

・13時35分頃から14時30分頃：要援護者・介助者体験・対応訓練

新宿駅地下広場(90名)→北側地下道→新宿中央公園（角筈特別出張所職員による受入、学生ボランティアの誘導）

西新宿1丁目内(60名)→ふれあい通り北側歩道→都庁議会棟1階→（都職員による受入、学生ボランティアの誘導）→新宿中央公園

新宿駅西口イベントコーナー（90名）→南側地下道→工学院大学B1階（情報収集班、緊急対応班による受入）

・14時30分頃から16時：体験型訓練（学内：展示含む）

学外：新宿中央公園、学内：B1階・1階・エステック広場・4階・3階）

②学生ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ(100名)、災害対策本部員：情報収集班・緊急対応班、新宿区、角筈特別出張所職員

・14時頃から14時30分頃：学生ボランィア派遣、要援護者・介助者誘導

角筈特別出張所職員からの派遣要請→ボランティア80名、新宿校舎→新宿中央公園

都職員からの派遣要請→ボランティア20名、新宿校舎→都庁議会棟1階→(要援護者の誘導)→新宿中央公園

・14時30頃から16時：学生ボランティア活動訓練（新宿中央公園）

16時頃から17時頃

講評会・反省会（2階JobStation前）：地震防災対策タスクフォース会議・新宿キャンパス緊急時対応WG、新宿消防署などの参加による講評会、反省会

　※雨天時の対応

雨天時は、新宿中央公園内で行う各種訓練（要援護者・介助者、学生ボランティア）の訓練規模を縮小し、都庁11号街路下および工学院大学において以下の訓練を実施する。なお、雨天時の通知は、

（１）都庁11号街路下（学生ボランティア役100名対象）：新宿区、東京都

訓練内容：仮設トイレの設置訓練、怪我人の搬送訓練、ロープ訓練

（２）工学院大学内教室（要援護者・介助者役150名対象）：四谷消防署

訓練内容：応急救護訓練（三角巾）、講演

体験型訓練、学習型訓練、講演型訓練、展示について

(1)新宿校舎

訓練場所：

体験型訓練：B1階・1階・エステック広場・4階

学習型訓練・講演型訓練：講義室、1階アトリウム

展示：3階

訓練時間：14時30分頃から16時（※訓練の進捗状況によって多少前後することがあります）

協力機関：

体験型訓練：新宿消防署、日本赤十字社、新宿区、日本光電

講演型訓練：損保ジャパンリスクマネジメント(児島氏)、東京医科大学病院

展示：TG情報ネットワークサービス、損保ジャパンちきゅうくらぶ、警視庁

実施内容：

①学習型訓練（2～3教室予定)

14時30分頃から15時頃

建築・学生がファシリテータ役として防災ゲーム・クロスロードを実施

②講演型訓練

14時30分頃から15時頃（1教室）

講師：損保ジャパンリスクマネジメント・児島氏（稲村の火に祈りをこめて）

　　15時30分頃から16時（1階アトリウム）

　　　講師：東京医科大学病院（トリアージなど）

③体験型訓練（14時30分頃から16時）（※訓練進捗状況により時間が多少前後することがあります）

・B1階（14時30分頃から16時）：応急救護訓練（AED：日本赤十字社・日本光電・本学普通救命有資格者）、ロープ訓練（新宿区）

・1階アトリウム（15時頃から16時）：171体験・Web171体験（NTT東日本、公衆電話・災害時優先電話・長距離無線LAN）

・エステック広場（14時30分頃から16時）：初期消火訓練（水消火器：新宿消防署）、炊き出し訓練（学生、生協・食堂部）、避難所開設訓練（職員など）

・エステック南側玄関前（14時30分頃から16時）：起震車体験（新宿区）

・高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）：煙体験（新宿消防署）

・3階、アーバンテックホール：展示・体験（14時30分頃から16時）

稲むらの火を中心した防災CSRの活動（損保ジャパンちきゅうくらぶ）、災害現場パネル展示（新宿警察署警防課）、携帯電話による震度情報受信体験（TG情報ネットワークサービス）など

※館内で屋内消火栓の利用方法に関する講習も検討中

※終了後のアンケートの実施方法・実施場所について検討中

(2)新宿中央公園

訓練時間：14時30分頃から16時（※訓練に進行により多少時間が前後することがあります）

訓練内容および協力機関：

①初期消火訓練（水消火器）、応急救護訓練（三角巾）、煙体験　（四谷消防署）

②滞留者に対する情報伝達、災害情報の収集・伝達、仮設トイレの設置訓練、怪我人の搬送訓練、ロープ訓練、照明設備の設置、NTTの協力による仮設電話機の設置、171訓練（新宿区・NTT東日本）

　※終了後のアンケートの実施方法・実施場所について検討中

※雨天時は、規模を縮小して都庁11号街路下および工学院大学内で実施



工学院大学B1階（14時30分頃から16時）

1階アトリウム（171体験：15時頃から16時、講演：15時30分頃から16時）



エステック広場およびエステック玄関南側（14時30分頃から16時）（プラン１）



エステック広場およびエステック玄関南側（14時30分頃から16時）（プラン２）



工学院大学高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）